

入試改革4年目を迎えて

現場目線から見る「入試改革」の今



本学の入学試験会場の様子

入試改革4年目を迎え、改革の手応えについて前川功一学長に話を聞いた。

「入学試験の合格ラインの引き上げにより入学者数は減少しましたが、志願者数はゆるやかに増加傾向に

入試改革の歩みに確かな手応え

本学は、「学生定員確保」よりも「教育の質保障」を優先するという方針のもとに入試改革を行い、平成25年度入学試験より合格ラインを引き上げた。さらに、

① 社会人として身につけておくべき基礎的教養の習得
② 実践的な英語運用能力の習得
③ グローバル社会で役立つ専門知識の習得

こうした取り組みの結果に基づき、一定水準以上の学力と高い学習意欲を備えた学生を迎えるとともに、より学びやすく、成長できる環境へと現在も進化を続けている。

中国大学ブランド力第10位に

日系BPコンサルティングがまとめた「大学ブランドイメージ調査(2015-2016)」によると、中国の国公立を含む主要58大学で、本学が大学ブランド力10位(女子大を除く私大文系では1位)にランクインした。この調査は、中国に住むビジネスパーソンを対象に、大学や在学生に抱くイメージ49項目に

あります。高校の先生方からは、これまでよりも成績上位の生徒に本学への受験を勧めるケースが増えているという声もいただいています。入試改革やカリキュラム改革を行う本学の本気の姿勢が、浸透してきていると感じています。

また、本学の教員からは、キャンパスの雰囲気が変わった、学生の授業に対する集中度合いが高まった、という声も多く、学生たちの今後のさらなる成長に期待しています」と、改革の確かな手応えを力強く語った。

英語を日常の一部に

「日常会話レベルの実践的英語運用能力の習得」をめざして、1年次に対して月曜日から金曜日まで毎日45分の英語の授業を実施している。1、2年次生の必修英語には、「リーディング&ライティング」「リスニング&スピーキング」「ポキヤブラリー&グラマー」の3種類(各2単位)を設けており、合計6単位。2年次からは理解(インプット系)と「表現(アウトプット系)」の2クラスを設け、それぞれに基礎徹底、「標準」「発展」各2単位の3つのレベルを設置。習熟度に合ったクラスで学べ

入試改革とカリキュラム改革の手応えとさらなるビジョン

未来を切り拓く確かな基礎を構築

本学は、平成25年度入学試験より合格ラインを引き上げ、新しい合格基準で入学した学生の学力をさらに高めていくためのカリキュラム改革に力を注いできた。今回は、入試改革4年目の現状と展望、さらにカリキュラム改革の柱となる「英語教育」「日本語教育」「教養科目」「ゼミナール等」の取り組みについて紹介する。



45分英語の授業の様子

英語科目担当の山本貴裕教授は、授業の様子について次のように話す。

「45分という限られた時間内で集中して勉強できてい

文章読解・作成の基礎を徹底習得

新カリキュラムでは、日本語教育に今までの以上に力を入れている。従来から1年次の科目であった「日本語文章表現」を、平成25年度から必修化した。単位認定には、授業での成績に加えて、公益財団法人日本漢字能力



学生支援員(SA)指導の様子

「文章読解・作成能力テスト」140点以上が条件となっている。

日本語科目を担当する木本一成准教授は、新カリキュラム導入後の学生の学びについて聞いた。

「(ここでは、論文のような学術的文章作成の基礎とともに、日常のコミュニケーションや書簡文の書き方など、社会生活に必須の文章表現力を磨きます。本学では、奨励館プロジェクトなどで学生が社会人や地域の方々と接する機会が豊富にあり、学生からは、企

るようです。また何度もテストがあるため、みんな熱心に取り組んでいます。英語が苦手な学生には中学・高校の基礎レベルから復習できるようにしており、英語が少しわかるようになってきた、という学生も少なくありません。」

こうした授業で芽生えた意欲をさらに伸ばす機会として、留学生との交流を深める「広い世界に飛び出そう」(興動館科目)の履修も推奨している。今後は、一人ひとりの習熟度をさらに深めていける授業体系を整えていく方針だ。

国際人に必須の教養を培う

教養科目やゼミナールにおいては、従来の授業内容によりブラッシュアップし、大胆なカリキュラム改革を行った。

教養科目では、日本の歴史や法律などを学ぶ「自己理解科目」と、世界の歴史や政治・思想などを学ぶ「他者理解科目」を設け、自国の文化への理解を深めながら他国の文化を尊重する国際人の育成をめ

また、従来の1年次、3年次、4年次のゼミに加え、2年次後期に「アレゼミ」を設置。3年次以降のゼミに向けた研究の基礎的な力を磨く機会を設けた。さらに、1年次後期には「興動入門ゼミ」を新設。本学が育成をめざす「ゼロから立ち上げる」興動人として、企画立案やプレゼンテーションを1年次生全員が経験する実践的な学びの環境が整っている。

これらの授業の様子や今後の方向性について、興動館科目創造センター・センター長 兼 教養教育部主任の濱田敏彦教授に聞いた。

「観光やビジネスなどで海外の人と関わる機会が増えている時代において、互いを理解しあい、尊重しあう力はますます必要となつてきます。そ

NEWS

日本最大級のアカデミック・コモンズ「明德館」が今秋完成!

開学 50 周年記念事業として、10 階建の新校舎が平成 28 年 11 月に完成する。この「明德館」は、全国でも珍しいアカデミック・コモンズで、図書館や教室とは違った学びが可能。

可動式の椅子や机でグループワークしやすく、自主的に学ぶ姿勢を育てるフロア(アクティブ・ラーニング・コモンズ)や、学習相談ができるスペースなどを設置。またリラックスできるカフェフロアもあり、学生の自由なアイデア創造空間として学ぶ意欲を刺激する。



うしたグローバル社会を生きる力を培うための基礎が、新カリキュラムの教養科目とゼミナールです。学生たちは、日本と世界の歴史や文化への知識を深めるとともに、興動入門ゼミのようなグループワークを中心とした実践的な学びを1年次から経験していくことで、知識と実践力の

両方を磨いています。授業に臨む姿勢は真面目で前向きです。ここからさらに一歩踏み出し、学生が自らの力で新しい発見や経験を重ねていくことを期待しています」と、今後のビジョンと意欲を熱く語った。

本学の教育内容は、学びの意欲を引き出し、これからさらなる進化し続けていくだろう。」

第一学生食堂がリニューアル

「山の上10番地食堂」オープン

「オススメは新しいスタイルの「パズルランチ」

旧第一学生食堂が厨房を改修、食器・メニューも一新して3月25日から「山の上10番地食堂（新食堂名）」としてリニューアルオープンした。新食堂は「アクティブな大学生活を送る学生を、栄養面で全力サポートする」をコンセプトに、毎日楽しく利用できる食堂を目指し、新しいメニューに力を入れる。

選べる楽しさ「パズルランチ」

「パズルランチ」は、好きなメニューを組み合わせてオリジナルのランチセットが作れる点が特徴だ。プレート（おかず・ご飯・汁物で構成され、「6マス」）というコンセプトで、選べるメニューは13種類、もののおかずと2種類の汁物、計15種類あり、組み合わせ

「血液サラサラ」「鉄分強化」など、健康をテーマにした「栄養テーマ小鉢」も提供。健康状態にあわせて選べる。何を選べばいいかわからないときは、他のおかずとの栄養バランスを考慮した組み合わせの「バランスプレート」がオススメだ。

レンジで熱々「どんぶり弁当」

弁当コーナーでは、新たに弁当を販売。具材とご飯が別々に盛り付けられる容器で電子レンジも対応、熱々の具材をご飯にかけることで出来立てのような弁当を味わうことが出来る。弁当などの人気定番弁当も販売する。

新食堂名について

新名称は、本学が開学したときの住所、広島県安佐郡祇園町大字北下安字山の上10番地に由来する。50年の月日を感じ、思い深い名称だ。

学生に人気の定番メニューも充実

学生に人気の井やカレー、麺類等は、定番メニューとして提供される。カツ丼や肉うどんなど、もちろん、日替わりメニューもあり、充実したラインナップとなっている。

パズルランチ

— PUZZLE LUNCH —

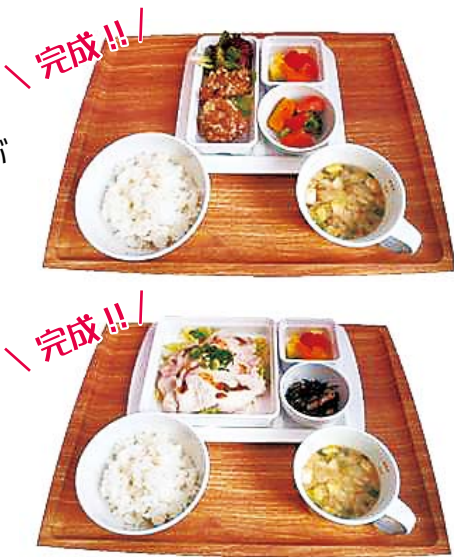
STEP1：プレートを選ぶ



STEP2：プレートに合せておかずを選ぶ



STEP3：味噌汁かスープを選ぶ



【丼弁当】鶏の照り焼き丼



【丼弁当】夏野菜とチキンカツカレー



厨房とカウンター回りを一新

営業時間

	平日（月～金曜） 定期試験期間	長期休暇期間
【朝食】	8:00～9:30	—
【昼食】	9:30～15:00	10:30～14:30

※土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始は休業。
※朝食は100円で定食を提供。

有名店コラボ
松屋の牛めし

有名店コラボ
神田カレーグランプリ

【ご当地イベント】
ラーメン紀行

	4月	5月	6月	7月	10月	11月	12月	1月
フェア		カレーフェア / タイ料理			ご当地ラーメン / 中華料理			
シーズン	春の味覚	夏のスタミナ / 冷し麺			秋の味覚	あなかいうどん / ご当地おでん		
コラボ								

年間イベントスケジュール（予定）

学 科 の 学 び を 活 か し て 産 学 連 携

経営学科では顧客ニーズの分析を
メディアビジネス学科ではCM企画を

本学では、企業と連携して商品のPRや開発、販売の手法など様々な角度から実践的な学びを取り組むゼミが数多くある。
平成27年度では、経営学科の細井ゼミとメディアビジネス学科の林ゼミがそれぞれ各企業の店舗・商品に対して企画提案に挑んだ。

細井ゼミ（経営学科）

企画立案を行った。
ご協力いただいたのは、平成27年9月28日、細井「八雲」と「廣徳樓」の2店舗で、それぞれデモグラフィックデータ（人口統計分析、2チームに分かれ計画的なデータ）を提供していただき、そこで学生の視点から顧客ニーズを企画のプレゼンをおこなった。その際、実際の店舗の客層、時間帯を吟味し、対象となる顧客に対してどのようなプロモーションするかを企画書に盛り込んだ。



商品化された海鮮丼を前にする細井教授と学生たち

広越株式会社の担当者の審査により、評価の高かった「八雲」チームの商品を発売し、好評を得た。また、販売が決まったチームは店舗に招待していただき、自分たちが企画した商品に舌鼓を打った。学生も日頃の学びが実践で活用でき、また企画したものが形になることで、より一層学習意欲が高まった。



企業の方にプレゼンテーションをする細井ゼミの学生

林ゼミ

（メディアビジネス学科）

平成27年11月27日、林ゼミの学生は大正製薬株式



新商品のアピールポイントについて話し合う林ゼミの学生

施。若者向けの新商品という点もあり、実際の商品を手にした学生は思い通りに商品のアピールポイントを話し合った。その後、ポイントを整り、絵コンテを作成してチームごとに企画の発表を行った。
大正製薬担当者からの評価・助言を受けながら実践形式でCM制作の企画立案を体験した。学生らは、PRの手法だけでなく、自分の考えをまとめ発言することの重要性も学んだようだ。この様子は、平成27年12月11日RCCテレビ「ラッキンランド」で放送された。



戦跡をたどって歩く

平成28年2月、岡本ゼミによる「オキナワを歩く」が実施された。沖縄戦の戦跡や慰霊碑を3日間かけて

オキナワを歩く



新しくできた副読本を手に授業をする様子

平成28年2月、カンボジア国際交流プロジェクトが制作に取り組み、学用副読本が完成した。

カンボジアの小学校を訪問し、副読本を使った授業を実施した。このプロジェクトは、

興動館プロジェクト

学生が地域や社会と関わり、成長していく興動館プロジェクト。そのなかから、今回は2つをピックアップして紹介する。

自作「低学年向け副読本」現地で配布

ボル・ポト政権の影響により、教育環境の整備が急務であるカンボジアにおいて、子どもたちが夢や希望を持ち笑顔で生活できるようになり、将来子どもたちが大人になった時に自分たちが自分の国を復興していく意欲や思いを持ってもらうことを目的に発足した。



「衛生」に関して説明をする藤井さん

カンボジアには春と夏に渡航しており、毎回約20カ所の小学校や教育機関を訪問して教育支援と衛生指導を行っています。今回の副読本制作では、低学年の子どもたちにわかりやすい表現をすること、内容を簡単にしすぎないこと、バランスにとっても苦労しました。

10年続く慰霊巡礼

く、暗くて湿度も高い劣悪な環境でした。そのような中で懸命に治療されていたことに驚きました。火災放射器で攻め込まれた跡も残っており、戦争の悲惨さを改めて感じました。私たちがたどった巡礼の道は多くの人が亡くなった場所です。当時の状況を想像しながら歩くなかで、戦争の悲劇を繰り返してはいけな

く、暗くて湿度も高い劣悪な環境でした。そのような中で懸命に治療されていたことに驚きました。火災放射器で攻め込まれた跡も残っており、戦争の悲惨さを改めて感じました。私たちがたどった巡礼の道は多くの人が亡くなった場所です。当時の状況を想像しながら歩くなかで、戦争の悲劇を繰り返してはいけな



戦争体験者の証言を真剣に聞く学生ら

戦後71年という時間の経過とともに、証言者の高齢化も進んでいる。体験者の話を後世に残すため、慰霊巡礼のなかで語られた話を学生たちは本や映像記録にまとめている。平成28年2月18日には6冊目が刊行された。これは、今後ますます貴重な資料となっていくだろう。

平成28年度（前期）広島経済大学 特別客員教授による教養特別講義日程

講義統一テーマ「積極的に生きる」

学生に実社会を学んでもらうとともに、開かれた大学づくりの一環として開講している「教養特別講義」は、一般の方々にも公開しています（定員250名）。企業のトップをはじめ、文化・芸能分野などで活躍されている方々に各専門分野について講義していただきます。※一般聴講の前期受付は終了しました。

第1回 平成28年4月21日 (社)広島市医師会 会長 松村 誠氏	第2回 平成28年4月28日 NHK解説委員 安達 宜正氏	第3回 平成28年5月12日 グローバル人材育成教育学会 副会長 勝又 美智雄氏	第4回 平成28年5月19日 前駐米大使 代表 藤崎 一郎氏	第5回 平成28年5月26日 株式会社日本総合研究所 主席研究員 澤谷 浩介氏	第6回 平成28年6月2日 株式会社富士通総研 主席研究員 柯 隆氏	第7回 平成28年6月9日 アフラック シニアアドバイザー 住川 雅洋氏
第8回 平成28年6月16日 厚生労働省医政局地域医療 計画課長 迫井 正深氏	第9回 平成28年6月23日 経済産業省商務情報政策局 消費政策研究官 谷 みどり氏	第10回 平成28年6月30日 株式会社社会政策研究所 所長 三橋 貴明氏	第11回 平成28年7月7日 広島県警察本部長 宮岡 司史氏	第12回 平成28年7月14日 帝京大学 名誉教授 志方 俊之氏	第13回 平成28年7月21日 独立行政法人国際協力機構 青年海外協力隊事務局 事務局長 小川 登志夫氏	第14回 平成28年7月28日 前株式会社三菱総合研究所 主席研究員 濱 矩子氏

新作本ついに完成

平成28年4月1日、サクセスストーリー出版プロジェクトの4作目「社長とジェクトの半生」オレ反省「おもてなし編」が出版された。

カンボジア国際交流プロジェクト ユネスコ活動奨励賞受賞

平成28年2月、広島ユネスコ新春フェスタにおいて、カンボジア国際交流プロジェクトが「ユネスコ活動奨励賞」を受賞した。



表彰状と盾を手にする学生ら

メンバーたちは「協力してくださった企業の方々や、カンボジアの学校のみなさん、活動に熱心に取り組んでくれた先輩方に心から感謝しています。今後の活動にも、より一層励んでいきます」と、笑顔で受賞の喜びを語った。



完成した本を手に喜ぶプロジェクトメンバー

あったため、今回は学生により身近に感じてもらえる作品にしたいと思い、取材対象者を広げました。取材依頼から原稿の作成や校正、表紙のデザイン作成など、作業は膨大にあり、2年をかけてやっと完成しました。学業や就職活動との両立も大変でしたが、多くの企業の方と出会うなかで学んだ「人間力」が、頑張り抜く力になりました」と笑顔で話した。今本さんは、プロジェクト活動で会計も務めたことから金融業界への就職を決めた。本書は、5月に開催される「ひろしまフラワーフェスティバル」や大学のイベント、一部書店などで販売される予定だ。



取材の様子

平成27年度 学位記授与式挙行

学部68名 大学院2名が晴れの巣立ち



学位記授与式の様子

3月17日、上野学園ホール（広島市中区）において、平成27年度学位記授与式が、厳粛に執り行われた。

経済学科275名、経営学科233名、ビジネス情報学科68名、メディアビジネス学科55名が学士（経済学）に、スポーツ経営学科55名が学士（スポーツ経営学）に、大学院前期課程2名が修士（経済学）となった。

それぞれの学科及び大学院の代表が壇上に上がり、前川学長から学位記を受け取った。同時に教育職員免許状授与式も行われ、免許状が授与された。続いて、学業に優れた学生の模範となった卒業生に学長賞、優秀賞が贈られた。

式辞に立った前川学長は「卒業生、修了生の皆さん、卒業、修了おめでとうございませう。皆さんが在籍した期間は大学も、日本も、そして世界も激動の時代でした。身近なものでは本学近隣で発生した土砂災害ですが、学生教職員が参加したボランティア活動は貴重な体験です。人のために働き、人から感謝されるという体験は、今後の人生の指針になるでしょう。そして経済学の知見も、大学時代に獲得した大きな財産です。経済問題、あるいは人生の問題に遭遇した時、経済学のもつ力が発揮されることでしょう。また本学に対する社会的評価が高まってきています。自信を持って、何事にも臆することなく本学で培った人間力を発揮し社会に貢献されることを期待しています」と卒業生を激励。

多数の保護者、来賓、教職員が見守る中、卒業生は新たな門出の祝福を受け、式は緊張の中にも和やかな雰囲気の中に終了した。

【Thanks to 広島経済大学】 卒業にあたり巣立ちのメッセージ



最新の人工芝となった球技場

球技場人工芝張り替え工事完了
サッカー部が練習する球技場が最新の人工芝に張り

サークルニュース

昨年12月27日、プロ野球ソフトバンクホークス柳田悠岐選手の「活躍を祝う会」がグラウンドプリンスホテル広島で行われた。昨季達成した打率3割・30本塁



出席者に向けて挨拶をする柳田選手

替えられた。平成20年に人工芝に移行後、8年ぶりの全面張り替えとなる。新グラウンドとなり新たな気持ちで臨む選手たちの更なる活躍を期待したい。



張り替えられた古い芝

サークル戦績

- 陸上競技部
第99回日本陸上競技選手権大会【20km競歩】山岡祥悟
- 男子サッカー部 咲賀翔平
- 第30回デンソーカップチャレンジサッカー宮崎大会 中国四国大学選抜選手として出場
- 女子サッカー部 西迫栗、坂上柊
- 大学女子サッカー地域対抗戦2016 四国大学選抜選手として出場
- 競技スキー部 大村拓人

「柳田選手の活躍を祝う会」開催

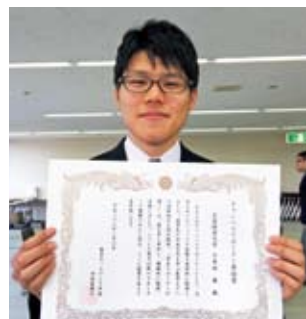


柳田選手を祝う特製ケーキ

経大の凄い人特集

Vol.2

学内の広報活動に積極的に取り組み、中国新聞キャンパスリポーターとして活躍している彼を要チェック。
*中国新聞キャンパスリポーターとは、教育ネットワーク中国と中国新聞社の提携により、2008年に始まったキャンパスリポーター制度。



「プロフィール」

名前：下井田 廣
（取材当時、メディア
アビネス学科1
年・広島県／安佐
北高校出身）

【要チェックの理由】
「中国新聞キャンパスリポーター」において、学生ならではの視点で学内
「プロファイル」
名前：下井田 廣
（取材当時、メディア
アビネス学科1
年・広島県／安佐
北高校出身）

「中国新聞キャンパスリポーター」において、学生ならではの視点で学内
「要チェックの理由」
北高校出身
「中国新聞キャンパスリポーター」において、学生ならではの視点で学内

取材したことです。この取材が、自分自身の力だけで初めて新聞掲載された記事だったので、本当に嬉しかったです。また、掲載記事を見た留学生は言葉では表しきれない程喜んでくれました。私が書いた記事を見て喜んでくれる人がいることを、本当に嬉しく思いました。

奨励賞受賞の感想

本当に嬉しかったです。奨励賞を受賞するまでに様々な挫折や苦労がありました。それでも、ここまで頑張れたのは沢山の人の支えがあったからです。奨励賞に込められた想いを胸に、自分が支えられた分、これからは支える側の人間になりたいと思います。

自薦・他薦問いません。皆さんの周りの凄い人を広報課まで紹介してください！

- 第89回全日本スキー選手権大会出場
- 書道愛好会
- 第57回全国書道展【金賞】上川淳平、【銀賞】重山剛毅

第49期 学友会役員

- 会長 野口航（副会長 今野雄斗、松田康汰）
- 財務部長 宮本恭光（書記部長 上原清範）
- 部長 姫宮慎介（情報部長 北山七瀬）
- 重信勇人（文化局長 中西悠介）
- 秋本大輔（大祭実行委員長 中村和

CIRCLE・INFO!



楽しい仲間と自然を満喫！

アウトドア愛好会

長期休暇を中心に、みんなで山や海などに出かけてキャンプや季節のレジャースポーツを楽しんでいます。また、訪れた先での清掃活動を通して、自然に感謝する気持ちを養っています。

創設2年目を迎え、現在は24名の仲間と活動中。メンバーの仲が良く、いつも和気あいあいと活動しています。ミーティングでは、行きたい場所や取り組みたいことなどを積極的に話し合い、みんなの「ワクワク」を企画にまとめていきます。仲間たちとアウトドアの楽しさを共有するなかで、

さまざまな考え方やものの見方、コミュニケーションの大切さなどを学ぶことがこのサークルの大きな魅力です。ここで出会った仲間たちとの絆は、卒業後もつながっていくと思います。まだ新しいサークルですが、この絆を大切に、広島経済大学の歴史あるサークルのひとつにしていきたいと思っています。

自然の美しさやアウトドアスポーツが好きな人はもちろん、新しい趣味を持ちたい人、友達をつくりたい人、楽しいことが好きな人に向いています。

活動日・時間／第1・第3土曜日（10時～）
場所／川・山・海など
活動内容／キャンプやフィッシング、季節のレジャースポーツなど

実施日	進路・就職支援プログラム	対象	実施日	進路・就職支援プログラム	対象	実施日	進路・就職支援プログラム	対象
平成28年			8月	公務員夏期集中講座	1～3年次生	平成29年		
4月	公務員ガイダンス	1～3年次生	9月	4年次生就職ガイダンス③	4年次生	1月	3年次生第4回就職ガイダンス	3年次生
5月	4年次生就職ガイダンス①	4年次生	10月	学内合同企業説明会(第10回、第11回、第12回)	4年次生	2月	3年次生第5回就職ガイダンス	3年次生
	3年次生ゼミ就職ガイダンス	3年次生			面接・グループディスカッション対策講座			
	学内合同企業説明会(第6回、第7回)	4年次生			学内証明写真撮影会			
6月	就職情報サイト活用講座(プレオープン)	3年次生	11月	3年次生第2回就職ガイダンス	3年次生			
	就職説明会(広島)	3年次生保護者			公務員ガイダンス		1～3年次生	
7月	就職説明会(中四国5会場)	3年次生保護者	12月	3年次生第3回就職ガイダンス	3年次生	3月	3年次生第6回就職ガイダンス	3年次生
	4年次生就職ガイダンス②						学内合同企業説明会(第1回～第5回)	
		学内合同企業説明会(第8回、第9回)		4年次生		Uターン就活講座	1～3年次生	

平成28年度 オープンキャンパス開催のお知らせ

広島経済大学 HIROSHIMA UNIVERSITY OF ECONOMICS

OPEN CAMPUS 2016

10:15~15:30
（申込・受付開始）
参加費無料

6/19 (日)
7/23 (土)
7/24 (日)
8/28 (日)

全力で、学ぶ君を
応援する。

① 総合ガイダンス
② 先輩がご案内！
キャンパス見学ツアー
③ 個別相談
④ 女子カフェ
⑤ 保護者のための
大学最新情報
⑥ なんでも
相談コーナー
⑦ 入試説明会

⑧ 無料送迎バス
⑨ 無料送迎バス
⑩ 無料送迎バス

2016 ひろしまフラワーフェスティバル 参加のお知らせ

5月3日(火)~5日(木)

今年もひろしまフラワーフェスティバルに“興動人ひろば”で参加します。学生を中心としたさまざまな催し（椎茸原木コマ打ち体験や応援うちわづくりなど）を用意し、皆様の来場をお待ちしております。ぜひお越しください！





表彰式参加者

●学長表彰者
●国家公務員一般職（大卒程度）近藤辰栄（経済学科4年）、田邊智大（経済学科4年）
●国家公務員専門職（大卒程度）入江佑太郎（経営学科4年）
●地方公務員上級 近藤辰栄（経済学科4年）、入江佑太郎（経営学科4年）
●TOEIC（700点以上）イアンフェブリハリ



表彰式参加者

●学部長表彰者
●日商簿記検定2級 住本恭一（経営学科3年）、庭木克好（経営学科3年）、石山智也（経営学科3年）
●文章読解・作成能力検定2級 坂根大貴（経営学科3年）、高橋祥平（経営学科3年）、和田敏拓（経営学科2年）、石本健悟（メディアビジネス学科3年）
●ファイナンシャルプランニング技能検定2級 山下諒治（経済学科4年）、安保拓海（経済学科2年）

●ITパスポート試験 三宅裕貴（経営学科3年）
●TOEIC500点以上 山内清晴（経済学科4年）、田中悠大（スポーツ経営学科2年）

平成27年度後期資格表彰者（学年は表彰当時のもの）



受賞者（最優秀賞、優秀賞）

【論文題目】日本の音楽産業の歴史と未来〜音楽ビジネス学3年

保田昌哉（メディアビジネス学3年）

石本健悟（メディアビジネス学3年）

【論文題目】消費増税と経済の関係（指導教員：貫名貴洋）

内山敦史（経営学科3年）、中川尚拓（経営学科3年）

【論文題目】見られたくない広告〜スキップ型広告の広告効果の検証〜（指導教員：細井謙一）

小林泰之（経済学科4年）

【論文題目】ミニシアターの生き残り戦略についての

研究（指導教員：矢澤利弘、足立拓矢（経営学科4年））

【論文題目】人的資源管理と理論の関係性の考察〜働く人々のニーズとその対策〜（指導教員：天王寺合達将）

矢野文貴（経済学科3年）、奥野耕兵（メディアビジネス学3年）

大森友博（経営学科3年）

【論文題目】音楽フェスにおけるステークホルダーの関係性に関する研究〜サービスマーケティングの視点から〜（指導教員：矢澤利弘、孫佳増（経営学科3年）、内山敦史（経営学科3年）、中川尚拓（経営学科3年））

岸副鈴菜（メディアビジネス学3年）

平成27年度学生懸賞論文審査結果 （学年は表彰当時のもの）

学内において学生懸賞論文各賞の授与式が行われた。本学の学生懸賞論文は、論文作成のプロセスにおいて技法の会得や先生とのコミュニケーションを図るなど、人間形成の場となるように企画されている。審査結果は以下のとおり。

【論文題目】各国における教育法制とインクルーシブ教育について（指導教員：貫名貴洋）

【論文題目】声優がCDを販売することによっておこる経済効果（指導教員：貫名貴洋）



受賞者（奨励賞）

人事

新任

平成28年4月1日付

教育職

助教
ひらた よしのり
平下 義記

担当科目

日本の歴史Iほか

助教
もり みずき
森 瑞樹

担当科目

必修英語BIほか

助教
もり わき
森 敏雄

担当科目

財務会計論ほか

事務職

図書館
うえむき ゆかり
植向 由香里

役職就任

平成28年4月1日付

教育職

キャリアセンター
つちだ こうすけ
土田 晃輔保健室
ほうりゅう いくえ
宝竜 郁恵学務センター教務課
まつもと まゆこ
松本 真由子

退職

平成28年3月31日付

教育職

【教授】清家浩・松本征夫・増原剛・矢澤利弘【准教授】藤田順也・櫻井雅

事務職

【入試・広報戦略室】山本俊介係長

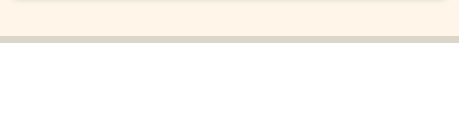
名譽教授

藤谷健（ふじたにつよし）平成27年8月30日、ご逝去された。83歳。平成28年4月本学に就任、平成15年3月の退職まで本学に尽力された。

計報

保護者向けメールマガジン配信中 （通称：HUE（ヒュー）メル）

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学及び学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者の皆様の多数のご登録をお待ちしております。



BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第38巻 第3号(2015年12月)

安藤 幹夫教授・村山 秀次郎教授 退任記念号

安藤 幹夫教授 写真・略歴・業績

村山 秀次郎教授 写真・略歴・業績

安藤 幹夫先生のご退任に寄せて

村山 秀次郎先生のご退任に寄せて

【論 説】

野上映型映画祭の現状と展開方向

スマートフォン市場におけるロッキン戦略の検証

Apple と Samsung の戦略ポジション

企業博物館と競争優位

カーシェアリングビジネスにおける共通価値の創造

一ジップカーの事例を中心として

中国の第1次全国経済センサス(2004年)・第2次全国経済センサス(2008年)から見た社会資本の整備

【平成27年度学位論文要旨】

Econometric Analysis of the Exchange Rate Regimes for Asia-5

Countries during Pre and Post-Asian Economic Crisis in 1997

中国の対外経済進出戦略・政策に関する研究

一対外直接投資を中心として

呉 力明

◆広島経済大学研究論集 第38巻 第3号(2015年12月)

三村 文武教授 退任記念号

三村 文武教授 写真・略歴・業績

三村 文武先生のご退任によせて

【論 説】

社会経済データ多目的空間検索表示サーシステム

山平 耕作(株式会社日立製作所ITプラットフォーム事業本部DB部)

地元プロ・スポーツチームのチームイメージ、チーム同一性と地域愛着

松本 耕二(准教授)

渡辺 泰弘(准教授)

石野 亜耶(助教)

大学生のTwitterアカウントの自動検出

【研究ノート】

納税者の視点から見た日本の租税法に関する基礎的研究(Ⅲ)

餅川 正雄(教授)

【研究集会報告】

Incorporation of Socio-Economic Data into the Analysis of Remotely-Sensed Images: Basic Quantitative Strategy to Explore Functional Forms of Deforestation

田中章司郎(教授)

学生の皆さんへ

『論集』には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館 玄関・図書館・メディア情報センター等に置いてありますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。